



【加藤司ゼミナール】昭和自治会子供会共催「冬のプチ運動会」を開催しました。

2018/12/10

2018年12月1日(土)新校舎ユニバーシティ commons・リアクトの4階アリーナにて、加藤司ゼミナール2年次生3名、3年次生7名が、昭和自治会子供会共催「冬のプチ運動会」を開催し、小阪小学校の生徒26名が参加しました。

加藤司ゼミナールでは、「小阪をフィールドとしたまちづくりのマーケティング」をテーマに、マーケティングの観点からまちおこしを企画、実践する経験を積むことで、学生が成長する機会とします。

今回は、昭和自治会子供会に協力していただき、小阪小学校の生徒を対象とした運動会を企画しました。子どもたちが大学生と触れ合い、体を動かす楽しさを体験してもらうことが目的です。

当日、加藤ゼミナールの学生は11時に新校舎ユニバーシティ commons・リアクトへ集合し、準備を開始しました。また、12時30分には小阪小学校の校区内まで子どもたちを迎えに行きました。

13時、「冬のプチ運動会」が開始し、赤チーム・青チーム、緑チームの3チームに分かれて、「大なわ」、「なぞなぞ」、「台風の目」、「ドッチボール」を競いました。子どもたちが大好きな縄跳びとかけっこを中心に種目を企画しました。

特に、「なぞなぞ」では、「なぞなぞ」を出題して、答えが分かったら、ポールの前にいる学生のところまで行って行き、早押しで答えるというルールで行いました。後半は、「なぞなぞ」だけでなく、アニメ主題歌の「イントロクイズ」も行いました。子どもたちが大好きな「クイズ」と「かけっこ」が一緒になっていたため、子どもたちも大変盛り上がったのではないのでしょうか。

16時、最後に記念撮影をして、無事に「冬のプチ運動会」が終了しました。行きと同じように、帰りも小阪小学校の校区内まで子どもたちを送りに行きました。

3時間、しっかり体を動かした子どもたちですが、「楽しかった！」と、まだまだ元気いっぱいでした。参加してくれた、26名の子どもたちに楽しんでいただけた内容だったのではないのでしょうか。

今回の取材にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



準備する様子



「せーの！」で飛んだ「大なわ」



早押しが白熱した「なぞなぞ」



子どもたちから「楽しかった！」



子どもたちと記念撮影

ふち運動会			
チーム	対戦相手	得点	勝敗
赤	60	30	50
青	40	120	100
緑	20	30	30